



A C C E S S ● R Y F I L E

アクセサリファイル

CDプレーヤーに使用すると ノイズフロアが下がり、落ち着いた方向へ変化 CPの高い製品群だ

文・村井裕弥 Hiroya Murai

フルテック

ノイズフィルター内蔵電源ケーブル

Power Guard-15	¥37,000
Power Guard-48	¥59,000

S P E C

[Power Guard-15]
線材 ● PC-Triple-C
電源プラグ ● FI-15M Plus (R)
IECプラグ ● フィルター内蔵FI-68
外径寸法 ● 12.8Φmm
長さ ● 150cm

[Power Guard-48]
線材 ● PC-Triple-C
電源プラグ ● FI-48M (R)
IECプラグ ● フィルター内蔵FI-68
外径寸法 ● 16Φmm
長さ ● 150cm
問い合わせ先 ●
フルテック(株) Tel.03-5437-0281



上がPowerGuard48、下が15

フルテックは5年ほど前、電源ケーブルとオーディオ機器の間に挿入するアダプタタイプのフィルターを開発し、その後パーツを次第に高級化。それまで使っていた電源ケーブルがそのまま使えることや確かな効用が支持されたのだらう。Flow・15Plusなど、本誌読者の中にもかなりご愛用者がいらっしやるのではない。

Power Guard・15、Power Guard・48 (以下PGと略す)は、そんなフィルターをフルテック特製電源ケーブルの中に内蔵した製品(当然接点が減り、音質改善が望める)。資料を見ると「100kHzで約8dB、500kHzで約14dBのノイズ成分を減衰」とあり、Flow・15Plusの資料と数値が変わらないので、概ね同じ回路が入っているものと思われる。

PG・15とPG・48の違いは導体とプラグ(オス)。PG・15はコンマ18mm径の細線80本を撚って外径1.9mmの導体を構成。プラグはFI・15M(R)。PG・48はコンマ32mm径の細線45本を撚って外径2.5mmの導体を構成(いずれもPCTripleC)。プラグはFI・48M(R)。

CDプレーヤーの付属電源ケーブルをPG・15に換えるとノイズフロアがぐっと下がり、音圧感アップ。音像がより明確になり、直接音はよりたくましく、間接音はより密になった。駆動力の高いアンプに交換したかのような変わりようだ。

これをPG・48に換えると、ノイズフロアがさらに下がり、品位が向上。映像でいえば画素が増えたかのような変わりようで、同じ音楽をよりリアルかつストレスフリーに聴かせてくれる。かなり大音量で再生しても、うるささを感じることはないから、大音量派にも安心して薦められる。

ちなみに、PG・48は価格を見ずに試用したが、ルックス、手にした印象、音質などから、10〜12万円くらいであろうと想像していた。CP比が高い製品であることも間違いない。